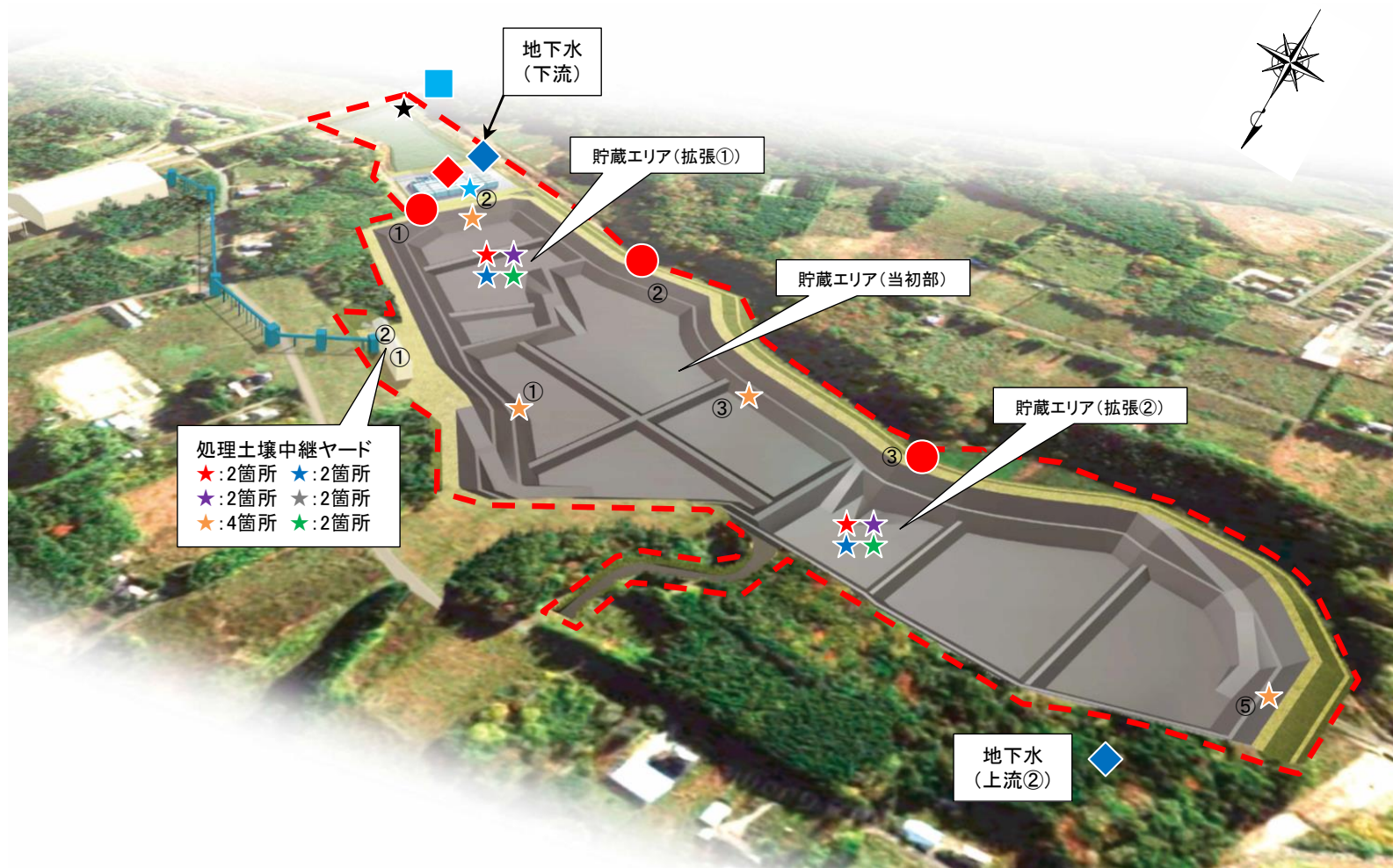


土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定地点（月次測定）



☆:施設の位置



【凡例】

◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等、放射能濃度

★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

★: 空間線量率(作業環境)

★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)

---: 敷地境界線

●: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度

■: 放流先河川の放射能濃度

★: 空気中の放射能濃度

★: 表面汚染密度(設備)

◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等

★: 粉じん濃度

★: 表面汚染密度(床)

★: 表面汚染密度(重機)

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2023年3月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2023/3/1	(稼働後)	16
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2023/3/1	(稼働後)	160

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2023/3/1	(稼働後)	12
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2023/3/1	(稼働後)	43

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/9	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/16	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/23	(稼働後)	ND	ND
下流	2023/3/30	(稼働後)	ND	ND
	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/9	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/16	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/23	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/30	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2023/3/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/3/1	7.5	1	42	2

pH基準：5.8～8.6、BOD基準：60mg/L、COD管理値：90mg/L、SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/3/1	ND	ND
2023/3/9	ND	ND
2023/3/16	ND	ND
2023/3/23	ND	ND
2023/3/31	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/3/1 ～2023/3/31	76	0.0	0.0	ND	1416.2

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2023/3/1	8

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	(稼働前)	ND
2023/3/1	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/3/3	(稼働後)	ND
	2023/3/3	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード①	2023/3/3	(稼働後)	0.6
	2023/3/3	(稼働後)	0.4

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/3/3	(稼働後)	0.50
	2023/3/3	(稼働後)	0.82
処理土壌中継ヤード①	2023/3/3	(稼働後)	0.15
	2023/3/3	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND
	2023/3/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2023/3/3 (稼働後)	ND
		②東	2023/3/3 (稼働後)	ND
		③南	2023/3/3 (稼働後)	ND
		⑤西	2023/3/3 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2023/3/3 (稼働後)	ND
		②	2023/3/3 (稼働後)	ND
	壁	①北	2023/3/3 (稼働後)	ND
		②東	2023/3/3 (稼働後)	ND
		③南	2023/3/3 (稼働後)	ND
		④西	2023/3/3 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2023/3/3 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2023/3/3 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2023/3/3 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2023/3/3 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2023/3/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2023/3/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/3/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/3/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/3/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2023/3/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/3/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/3/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/3/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2023年2月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2023/2/1	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2023/2/1	(稼働後)	150

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2023/2/1	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2023/2/1	(稼働後)	83

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/9	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/16	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/23	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/9	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/16	(稼働後)	ND	ND
	2023/2/23	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2023/2/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2023/2/1	7.2	1	35	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2023/2/1	ND	ND
2023/2/9	ND	ND
2023/2/16	ND	ND
2023/2/23	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/2/1 ～2023/2/28	59	0.0	0.0	ND	1077

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2023/2/1	7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	ND	1.2
2023/2/1	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/2/3	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2023/2/3	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード①	2023/2/3	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード②	2023/2/3	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/2/3	(稼働後)	0.47
貯蔵エリア（拡張②）	2023/2/3	(稼働後)	0.82
処理土壌中継ヤード①	2023/2/3	(稼働後)	0.15
処理土壌中継ヤード②	2023/2/3	(稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2023/2/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
貯蔵施設境界		①北	2023/2/3 (稼働後)	ND
		②東	2023/2/3 (稼働後)	ND
		③南	2023/2/3 (稼働後)	ND
		④西	2023/2/3 (稼働後)	ND
		⑤西	2023/2/3 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2023/2/3 (稼働後)	ND
		②	2023/2/3 (稼働後)	ND
	壁	①北	2023/2/3 (稼働後)	ND
		②東	2023/2/3 (稼働後)	ND
		③南	2023/2/3 (稼働後)	ND
		④西	2023/2/3 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2023/2/3 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2023/2/3 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2023/2/3 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2023/2/3 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2023/2/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	2023/2/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/2/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/2/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/2/3 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	2023/2/3 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/2/3 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/2/3 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/2/3 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2023年1月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流②	2021/6/3 (稼働前)		17
	2023/1/12 (稼働後)		14
下流	2018/9/25 (稼働前)		90
	2023/1/12 (稼働後)		160

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流②	2021/6/3 (稼働前)		13
	2023/1/12 (稼働後)		14
下流	2018/9/25 (稼働前)		130
	2023/1/12 (稼働後)		42

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
上流②	2021/6/3 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/19 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/26 (稼働後)		ND	ND
下流	2018/9/25 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/5 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/12 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/19 (稼働後)		ND	ND
	2023/1/26 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	測定日			
集排水設備①	2020/2/10 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/10 (稼働後)		ND	ND
集排水設備②	2018/9/27 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/10 (稼働後)		ND	ND
集排水設備③	2021/10/8 (稼働前)		ND	ND
	2023/1/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目 測定日	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	7.5	2.0	35	ND

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	ND	ND
2023/1/5	ND	ND
2023/1/12	ND	ND
2023/1/19	ND	ND
2023/1/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2023/1/10 ～2023/1/31	36	0.0	0.0	ND	759.8

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目 測定日	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目 測定日	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	ND	1.2
2018/9/18 (稼働前)	ND	1.2
2023/1/12 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m ³)
	測定日		
貯蔵エリア（拡張①）	2023/1/13 (稼働後)		ND
貯蔵エリア（拡張②）	2023/1/13 (稼働後)		ND
処理土壌中継ヤード①	2023/1/13 (稼働後)		0.5
処理土壌中継ヤード②	2023/1/13 (稼働後)		0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
貯蔵エリア（拡張①）	2023/1/13 (稼働後)		0.58
貯蔵エリア（拡張②）	2023/1/13 (稼働後)		0.81
処理土壌中継ヤード①	2023/1/13 (稼働後)		0.15
処理土壌中継ヤード②	2023/1/13 (稼働後)		0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
	測定日			
貯蔵エリア（拡張①）	2023/1/13 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2023/1/13 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2023/1/13 (稼働後)		ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2023/1/13 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2023/1/13 (稼働後)	ND
		②東	2023/1/13 (稼働後)	ND
		③南	2023/1/13 (稼働後)	ND
		⑤西	2023/1/13 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2023/1/13 (稼働後)	ND
		②	2023/1/13 (稼働後)	ND
	壁	①北	2023/1/13 (稼働後)	ND
		②東	2023/1/13 (稼働後)	ND
		③南	2023/1/13 (稼働後)	ND
		④西	2023/1/13 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2023/1/13 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2023/1/13 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2023/1/13 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2023/1/13 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2023/1/13 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2023/1/13 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/1/13 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/1/13 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/1/13 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2023/1/13 (稼働後)	ND
		バックホウ	2023/1/13 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2023/1/13 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2023/1/13 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年12月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/12/1	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/12/1	(稼働後)	140

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/12/1	(稼働後)	12
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/12/1	(稼働後)	17

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/22	(稼働後)	ND	ND
下流	2022/12/27	(稼働後)	ND	ND
	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/12/15	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/12/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/12/1	7.6	2	18	ND

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD管理値：90mg/L, SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/12/1	ND	ND
2022/12/8	ND	ND
2022/12/15	ND	ND
2022/12/22	ND	ND
2022/12/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/12/1 ～2022/12/27	80	0.0 0.0	ND	1565

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/12/1	13

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	ND	1.2
2022/12/1	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/12/2	(稼働後)	0.4
貯蔵エリア（拡張②）	2022/12/2	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/12/2	(稼働後)	0.3
処理土壌中継ヤード②	2022/12/2	(稼働後)	0.5

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/12/2	(稼働後)	0.50
貯蔵エリア（拡張②）	2022/12/2	(稼働後)	0.80
処理土壌中継ヤード①	2022/12/2	(稼働後)	0.13
処理土壌中継ヤード②	2022/12/2	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/12/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①北	2022/12/2 (稼働後)	ND
	②東	2022/12/2 (稼働後)	ND
	③南	2022/12/2 (稼働後)	ND
	⑤西	2022/12/2 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/12/2 (稼働後) ND
		②	2022/12/2 (稼働後) ND
	壁	①北	2022/12/2 (稼働後) ND
		②東	2022/12/2 (稼働後) ND
浸出水処理施設	設備	③南	2022/12/2 (稼働後) ND
		④西	2022/12/2 (稼働後) ND
		ブルドーザー①	2022/12/2 (稼働後) ND
		ブルドーザー②	2022/12/2 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	調整槽	2022/12/2 (稼働後) ND
		濁水処理設備	2022/12/2 (稼働後) ND
		脱水プラント	2022/12/2 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/12/2 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	タイヤローラー	2022/12/2 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/12/2 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/12/2 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/12/2 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年11月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/11/3	(稼働後)	13
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/11/3	(稼働後)	170

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/11/3	(稼働後)	9.8
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/11/3	(稼働後)	34

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/17	(稼働後)	ND	ND
	2022/11/24	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/11/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/11/3	7.7	2	38	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/11/3	ND	ND
2022/11/10	ND	ND
2022/11/17	ND	ND
2022/11/24	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/11/1 ～2022/11/30	109	0.0	0.0	ND	2268.8

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/11/3	7

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	ND	1.2
2022/11/3	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1 Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/11/4	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/11/4	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/11/4	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/11/4	(稼働後)	0.1

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/11/4	(稼働後)	0.59
貯蔵エリア（拡張②）	2022/11/4	(稼働後)	0.90
処理土壌中継ヤード①	2022/11/4	(稼働後)	0.17
処理土壌中継ヤード②	2022/11/4	(稼働後)	0.21

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/11/4	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①北	2022/11/4	(稼働後)	ND
	②東	2022/11/4	(稼働後)	ND
	③南	2022/11/4	(稼働後)	ND
	⑤西	2022/11/4	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/11/4 (稼働後)	ND
		②	2022/11/4 (稼働後)	ND
	壁	①北	2022/11/4 (稼働後)	ND
		②東	2022/11/4 (稼働後)	ND
		③南	2022/11/4 (稼働後)	ND
		④西	2022/11/4 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2022/11/4 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2022/11/4 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/11/4 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2022/11/4 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2022/11/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	2022/11/4 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/11/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/11/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/11/4 (稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	2022/11/4 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/11/4 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/11/4 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/11/4 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年10月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/10/6	(稼働後)	12
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/10/6	(稼働後)	120

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/10/6	(稼働後)	10
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/10/6	(稼働後)	27

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/13	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/20	(稼働後)	ND	ND
	2022/10/27	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/10/6	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/10/6	8.0	3	38	8

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/10/6	ND	ND
2022/10/13	ND	ND
2022/10/20	ND	ND
2022/10/27	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
2022/10/3 ～2022/10/31	157	0.0 0.0	ND	3321

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/10/6	16

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	(稼働前)	ND
2022/10/6	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/10/7	(稼働後)	0.3
貯蔵エリア（拡張②）	2022/10/7	(稼働後)	0.3
処理土壌中継ヤード①	2022/10/7	(稼働後)	0.8
処理土壌中継ヤード②	2022/10/7	(稼働後)	0.7

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/10/7	(稼働後)	0.49
貯蔵エリア（拡張②）	2022/10/7	(稼働後)	0.80
処理土壌中継ヤード①	2022/10/7	(稼働後)	0.13
処理土壌中継ヤード②	2022/10/7	(稼働後)	0.16

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/10/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)	
		測定日			
貯蔵施設境界		①北	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		②東	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		③南	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		⑤西	2022/10/7 (稼働後)	ND	
			2022/10/7 (稼働後)	ND	
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		②	2022/10/7 (稼働後)	ND	
	壁	①北	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		②東	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		③南	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		④西	2022/10/7 (稼働後)	ND	
	重機	ブルドーザー①	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		ブルドーザー②	2022/10/7 (稼働後)	ND	
	浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/10/7 (稼働後)	ND
			濁水処理設備	2022/10/7 (稼働後)	ND
脱水プラント			2022/10/7 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		バックホウ	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		タイヤローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		バックホウ	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		タイヤローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	
		振動ローラー	2022/10/7 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年9月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/9/1	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/9/1	(稼働後)	130

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/9/1	(稼働後)	12
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/9/1	(稼働後)	22

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
下流	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND
	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/1	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/15	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/22	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/29	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/9	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/9	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/9/9	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/9/1	7.7	3	52	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/9/1		ND	ND
2022/9/9		ND	ND
2022/9/15		ND	ND
2022/9/22		ND	ND
2022/9/29		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値	濁度 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/9/1 ～2022/9/30	118	0.0	0.0	ND	2506.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質質量

測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/9/1	11

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18	(稼働前)	ND	1.2
2022/9/1	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/9/2	(稼働後)	0.2
	2022/9/2	(稼働後)	0.2
処理土壌中継ヤード①	2022/9/2	(稼働後)	0.3
	2022/9/2	(稼働後)	1.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/9/2	(稼働後)	0.56
	2022/9/2	(稼働後)	0.84
処理土壌中継ヤード①	2022/9/2	(稼働後)	0.15
	2022/9/2	(稼働後)	0.18

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/9/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2022/9/2 (稼働後)	ND
		②東	2022/9/2 (稼働後)	ND
		③南	2022/9/2 (稼働後)	ND
		④西	2022/9/2 (稼働後)	ND
			2022/9/2 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/9/2 (稼働後)	ND
		②	2022/9/2 (稼働後)	ND
	壁	①北	2022/9/2 (稼働後)	ND
		②東	2022/9/2 (稼働後)	ND
		③南	2022/9/2 (稼働後)	ND
		④西	2022/9/2 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2022/9/2 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2022/9/2 (稼働後)	ND
	浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/9/2 (稼働後)
濁水処理設備			2022/9/2 (稼働後)	ND
脱水プラント			2022/9/2 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2022/9/2 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/9/2 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/9/2 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/9/2 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2022/9/2 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/9/2 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/9/2 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/9/2 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年8月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/8/4	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/8/4	(稼働後)	130

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/8/4	(稼働後)	21
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/8/4	(稼働後)	12

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/18	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/4	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/10	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/18	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/8/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/8/4	7.9	2	34	ND

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）のNDとは、報告下限値（1mg/L）未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/8/4	ND	ND
2022/8/10	ND	ND
2022/8/18	ND	ND
2022/8/26	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/8/1 ～2022/8/31	123	0.0	0.0	ND	2452.4

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/8/4	3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	ND	1.2
2022/8/4	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/8/5	(稼働後)	0.2
	2022/8/5	(稼働後)	0.2
処理土壌中継ヤード①	2022/8/5	(稼働後)	0.2
	2022/8/5	(稼働後)	0.9

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/8/5	(稼働後)	0.61
	2022/8/5	(稼働後)	0.81
処理土壌中継ヤード①	2022/8/5	(稼働後)	0.16
	2022/8/5	(稼働後)	0.19

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND
	2022/8/5	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2022/8/5 (稼働後)	ND
		②東	2022/8/5 (稼働後)	ND
		③南	2022/8/5 (稼働後)	ND
		⑤西	2022/8/5 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/8/5 (稼働後)	ND
		②	2022/8/5 (稼働後)	ND
	壁	①北	2022/8/5 (稼働後)	ND
		②東	2022/8/5 (稼働後)	ND
		③南	2022/8/5 (稼働後)	ND
		④西	2022/8/5 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2022/8/5 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2022/8/5 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/8/5 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2022/8/5 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2022/8/5 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2022/8/5 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/8/5 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/8/5 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/8/5 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2022/8/5 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/8/5 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/8/5 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/8/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年7月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/7/7	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/7/7	(稼働後)	170

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/7/7	(稼働後)	9.6
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/7/7	(稼働後)	43

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/7/14	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2022/7/7	8.0	2	46	1

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2022/7/7	ND	ND
2022/7/14	ND	ND
2022/7/21	ND	ND
2022/7/28	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m ³)
		最小値	最大値		
2022/7/1 ～2022/7/29	161	0.0	0.0	ND	3558.7

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日	
2022/7/7	2

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
測定日		
2018/9/18	ND	1.2
2022/7/7	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/7/8	(稼働後)	0.2
	2022/7/8	(稼働後)	0.2
処理土壌中継ヤード①	2022/7/8	(稼働後)	0.8
	2022/7/8	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/7/8	(稼働後)	0.51
	2022/7/8	(稼働後)	0.78
処理土壌中継ヤード①	2022/7/8	(稼働後)	0.17
	2022/7/8	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm ³)	Cs-137 (Bq/cm ³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND
	2022/7/8	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日	
貯蔵施設境界	①北	2022/7/8	(稼働後) ND
	②東	2022/7/8	(稼働後) ND
	③南	2022/7/8	(稼働後) ND
	⑤西	2022/7/8	(稼働後) ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/7/8 (稼働後) ND
		②	2022/7/8 (稼働後) ND
	壁	①北	2022/7/8 (稼働後) ND
		②東	2022/7/8 (稼働後) ND
		③南	2022/7/8 (稼働後) ND
		④西	2022/7/8 (稼働後) ND
	重機	ブルドーザー①	2022/7/8 (稼働後) ND
		ブルドーザー②	2022/7/8 (稼働後) ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/7/8 (稼働後) ND
		濁水処理設備	2022/7/8 (稼働後) ND
		脱水プラント	2022/7/8 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	2022/7/8 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/7/8 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/7/8 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/7/8 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	2022/7/8 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/7/8 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/7/8 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/7/8 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年6月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/6/2	(稼働後)	16
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/6/2	(稼働後)	140

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/6/2	(稼働後)	10
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/6/2	(稼働後)	37

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/16	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/23	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/30	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/9	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/16	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/23	(稼働後)	ND	ND
	2022/6/30	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/16	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/16	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/6/16	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2022/6/2		7.3	4	37	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/6/2		ND	ND
2022/6/9		ND	ND
2022/6/16		ND	ND
2022/6/23		ND	ND
2022/6/30		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度 最小値 最大値	放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
2022/6/1 ～2022/6/30	265	0.0 0.0	ND	5891.1

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
2022/6/2		1

SS基準：60mg/L

浮遊物質（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18	(稼働前)	ND	1.2
2022/6/2	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/6/3	(稼働後)	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/6/3	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/6/3	(稼働後)	0.2
処理土壌中継ヤード②	2022/6/3	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/6/3	(稼働後)	0.51
貯蔵エリア（拡張②）	2022/6/3	(稼働後)	0.48
処理土壌中継ヤード①	2022/6/3	(稼働後)	0.21
処理土壌中継ヤード②	2022/6/3	(稼働後)	0.22

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/6/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①北	2022/6/3 (稼働後)	ND
	②東	2022/6/3 (稼働後)	ND
	③南	2022/6/3 (稼働後)	ND
	⑤西	2022/6/3 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/6/3 (稼働後) ND
		②	2022/6/3 (稼働後) ND
	壁	①北	2022/6/3 (稼働後) ND
		②東	2022/6/3 (稼働後) ND
		③南	2022/6/3 (稼働後) ND
		④西	2022/6/3 (稼働後) ND
	重機	ブルドーザー①	2022/6/3 (稼働後) ND
		ブルドーザー②	2022/6/3 (稼働後) ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/6/3 (稼働後) ND
		濁水処理設備	2022/6/3 (稼働後) ND
		脱水プラント	2022/6/3 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	2022/6/3 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/6/3 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/6/3 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/6/3 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	2022/6/3 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/6/3 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/6/3 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/6/3 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年5月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/5/12	(稼働後)	14
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/5/12	(稼働後)	150

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/5/12	(稼働後)	9.0
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/5/12	(稼働後)	19

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/26	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/2	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
	2022/5/26	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/5/19	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/5/12		7.9	2.8	38	2

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/5/2		ND	ND
2022/5/12		ND	ND
2022/5/19		ND	ND
2022/5/26		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/5/1 ～2022/5/31	247	0.0	0.0	ND	4869.5

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/5/12		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18	(稼働前)	ND	1.2
2022/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≦1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/5/12	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア（拡張②）	2022/5/12	(稼働後)	0.3
処理土壌中継ヤード①	2022/5/12	(稼働後)	0.5
処理土壌中継ヤード②	2022/5/12	(稼働後)	0.3

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/5/12	(稼働後)	0.37
貯蔵エリア（拡張②）	2022/5/12	(稼働後)	0.87
処理土壌中継ヤード①	2022/5/12	(稼働後)	0.21
処理土壌中継ヤード②	2022/5/12	(稼働後)	0.14

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/5/12	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≦1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm²)
貯蔵施設境界	①北	2022/5/12 (稼働後)	ND
	②東	2022/5/12 (稼働後)	ND
	③南	2022/5/12 (稼働後)	ND
	④西	2022/5/12 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/5/12 (稼働後) ND
		②	2022/5/12 (稼働後) ND
	壁	①北	2022/5/12 (稼働後) ND
		②東	2022/5/12 (稼働後) ND
		③南	2022/5/12 (稼働後) ND
		④西	2022/5/12 (稼働後) ND
	重機	ブルドーザー①	2022/5/12 (稼働後) ND
		ブルドーザー②	2022/5/12 (稼働後) ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/5/12 (稼働後) ND
		濁水処理設備	2022/5/12 (稼働後) ND
		脱水プラント	2022/5/12 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張①）	重機	ブルドーザー	2022/5/12 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/5/12 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/5/12 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/5/12 (稼働後) ND
貯蔵エリア（拡張②）	重機	ブルドーザー	2022/5/12 (稼働後) ND
		バックホウ	2022/5/12 (稼働後) ND
		タイヤローラー	2022/5/12 (稼働後) ND
		振動ローラー	2022/5/12 (稼働後) ND

表面汚染密度検出下限値：0.32 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²

土壌貯蔵施設（大熊③工区）における 周辺環境及び作業環境測定結果（月次測定） 2022年4月

◆地下水（井戸）中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	17
	2022/4/7	(稼働後)	15
下流	2018/9/25	(稼働前)	90
	2022/4/7	(稼働後)	160

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	13
	2022/4/7	(稼働後)	11
下流	2018/9/25	(稼働前)	130
	2022/4/7	(稼働後)	61

◆地下水（井戸）中の放射能濃度（週次測定）

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
上流②	2021/6/3	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/28	(稼働後)	ND	ND
下流	2018/9/25	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/14	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
	2022/4/28	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

●地下水（集排水設備）中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
集排水設備①	2020/2/10	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
集排水設備②	2018/9/27	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND
集排水設備③	2021/10/8	(稼働前)	ND	ND
	2022/4/21	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/4/7		8.0	4	50	6

pH基準：5.8～8.6，BOD基準：60mg/L，COD管理値：90mg/L，SS基準：60mg/L

◆浸出水処理施設放流水の放射能濃度（週次測定）

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2022/4/7		ND	ND
2022/4/14		ND	ND
2022/4/21		ND	ND
2022/4/28		ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流 回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2022/4/1 ～2022/4/28	136	0.0	0.0	ND	2379.6

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値（6.5Bq/L）未満であることを示す。

★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
2022/4/7		3

SS基準：60mg/L

浮遊物質量（SS）の報告下限値：1mg/L

■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2018/9/18	(稼働前)	ND	1.2
2022/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度／60＋セシウム137の濃度／90≤1

★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/4/7	(稼働後)	0.6
貯蔵エリア（拡張②）	2022/4/7	(稼働後)	0.6
処理土壌中継ヤード①	2022/4/7	(稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/4/7	(稼働後)	ND

定量下限値：0.1mg/m³、高濃度粉じんの下限値：10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

★空間線量率（作業環境）

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/4/7	(稼働後)	0.36
貯蔵エリア（拡張②）	2022/4/7	(稼働後)	0.81
処理土壌中継ヤード①	2022/4/7	(稼働後)	0.20
処理土壌中継ヤード②	2022/4/7	(稼働後)	0.17

★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
貯蔵エリア（拡張①）	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア（拡張②）	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード①	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND
処理土壌中継ヤード②	2022/4/7	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³、セシウム137：1.0 ×10⁻⁷Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度：セシウム134の濃度／2×10⁻³＋セシウム137の濃度／3×10⁻³≤1

表面汚染密度（★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機）

測定地点		測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm ²)
		測定日		
貯蔵施設境界		①北	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②東	2022/4/7 (稼働後)	ND
		③南	2022/4/7 (稼働後)	ND
		④西	2022/4/7 (稼働後)	ND
		⑤西	2022/4/7 (稼働後)	ND
処理土壌中継ヤード	床	①	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②	2022/4/7 (稼働後)	ND
	壁	①北	2022/4/7 (稼働後)	ND
		②東	2022/4/7 (稼働後)	ND
		③南	2022/4/7 (稼働後)	ND
		④西	2022/4/7 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザー①	2022/4/7 (稼働後)	ND
		ブルドーザー②	2022/4/7 (稼働後)	ND
浸出水処理施設	設備	調整槽	2022/4/7 (稼働後)	ND
		濁水処理設備	2022/4/7 (稼働後)	ND
		脱水プラント	2022/4/7 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張①)	重機	ブルドーザー	2022/4/7 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/4/7 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/4/7 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/4/7 (稼働後)	ND
貯蔵エリア (拡張②)	重機	ブルドーザー	2022/4/7 (稼働後)	ND
		バックホウ	2022/4/7 (稼働後)	ND
		タイヤローラー	2022/4/7 (稼働後)	ND
		振動ローラー	2022/4/7 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.32 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm²